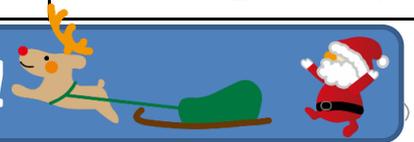


「年末・年始」の防犯対策!!



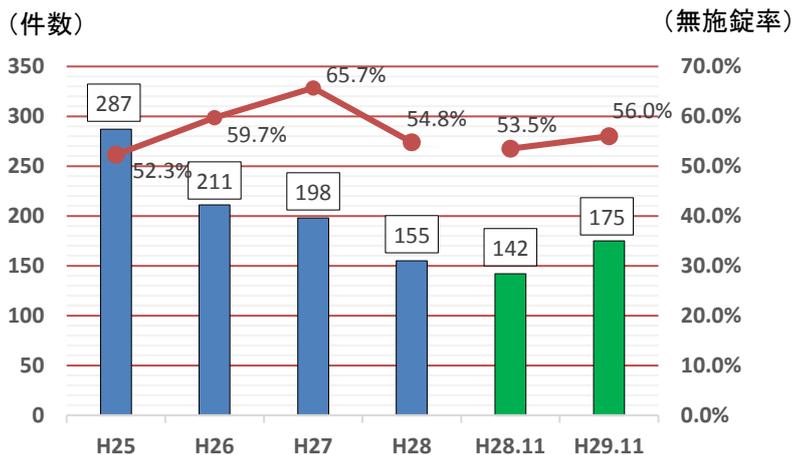
侵入盗対策

年末・年始は「実家への帰省」や「旅行」などで、自宅を長期間不在にする機会が多くなります。そのため、空き巣などの被害が増加する時期でもあります。

大分県では、今年11月末までに175件の住宅対象の侵入窃盗被害が発生しており、前年同時期と比べ33件増加していますので、特に注意が必要です。

「帰宅したら家の中が荒らされていた」ということのないように、カギかけはもちろんのこと、被害に遭わないような対策をしましょう。

大分県の侵入窃盗の発生件数と被害時の無施錠率



防犯ポイント



- ①短時間の外出でもカギかけをする。
- ②トイレ、風呂場等の小さな窓や2階以上の部屋もカギかけをする。
- ③窓には補助錠を付ける。
- ③足場になる物を家の周囲に置かない。
- ④合鍵を郵便受けなどに隠さず、自分で保管する。
- ⑤長期間留守にする場合は、新聞・郵便物を止める。(溜まった状態にしない)



侵入窃盗の侵入手段は、1位「無締まり箇所からの侵入」、2位「ガラス破りによる侵入」で、全体の約7割を占めています。カギのかけ忘れに注意するとともに、「補助錠」等により二重ロックにすることも有効です。



忘新年会シーズンの防犯対策

年末、年始は、「忘年会」「新年会」等で飲酒の機会が増え、帰宅が遅くなりがちですが、酔った人を狙った「ひったくり」「置き引き」などの窃盗事件、女性に対する「わいせつ事案」等の発生が予想されます。被害に遭わないための対策が必要です。



防犯ポイント

1 「ひったくり」「置き引き」対策

- ①出来るだけ手荷物は持たない。持つ場合でも、ショルダーバッグで肩紐を肩にかけ奪われにくい対策をとる。
- ②バッグは道路側ではなく、建物側に持つ。
- ③出来るだけ明るく人通りのある道を歩く。
- ④手荷物は常にそばに置き、離さないようにする。
- ⑤常に周囲を警戒する。



1 「わいせつ事案」対策

- ①携帯電話で通話や操作をしながら歩かない。
- ②ヘッドフォンなどで音楽を聴きながら歩かない。
- ③出来るだけ複数人で行動する。
- ④明るく人通りのある道を歩く。
- ⑤防犯ブザーを携帯する。



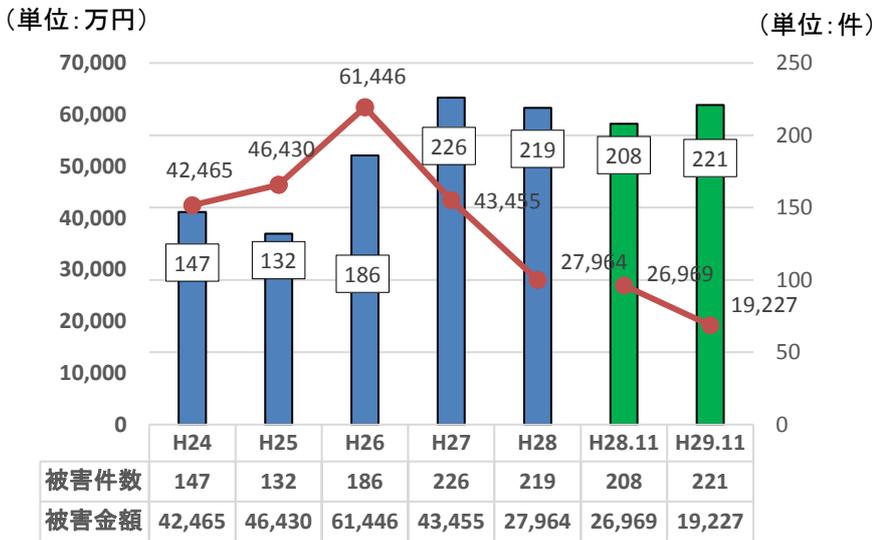
※周囲の状況に無関心だと狙われてしまいます。スキを見せないことが大切です。

特殊詐欺被害防止対策!!



特殊詐欺の被害件数が増加しています。
特に被害が多発しているのが架空請求詐欺で、11月末までに142件発生しており、あらゆる世代が被害に遭っています。
また、被害者のほとんどを高齢者が占めるオレオレ詐欺は25件、還付金詐欺は30件の被害が発生しています。

大分県の特種詐欺被害件数と被害金額の推移



- ※オレオレ詐欺
親族、警察官、銀行員等を装い、会社の金の横領、株の失敗、犯罪被害等を名目に、現金やキャッシュカードを騙し取る手口。
- ※還付金詐欺
市役所職員、銀行員等を装い、医療費や税金等の払い戻し手続きのためなどと嘘をついてATMを操作させ、被害者が気付かないうちに、犯人側の口座に現金を振り込ませ騙し取る手口。
- ※架空請求詐欺
ショートメールやハガキなどで、「有料サイトの利用料金が未納」「支払わなければ裁判」などと架空の事実を口実として、現金や電子マネーでの支払いを要求してくる手口。



年末年始の機会を使って、近況を伝えるとともに

- 電話でお金が出たら詐欺を疑うこと
- ATMで還付金などの払い戻しは絶対に無いこと
- ショートメールなどで「代金が未納」などと連絡が来ても相手に連絡しないこと
- 電子マネー(アマゾンギフトカード等)、コンビニのマルチメディア端末(ローソン「Loppi」、ファミリーマート「ファミポート」等)で支払いを要求してくるのは詐欺であること
- 宅配便でお金の送付を指示してくるのは詐欺であること

などを家族で呼びかけ合ってください。



防犯機能付電話機などを使ってみませんか?



オレオレ詐欺や還付金詐欺は、まず自宅の固定電話に犯人から電話が架かってきます。

つまり、犯人からの電話がかからなければ、被害に遭うことはありません。

被害防止には、犯人からの電話を撃退する、防犯機能の付いた電話通信機器の設置が大変有効です。

防犯機能の付いた電話機等は、家電量販店等で販売されています。

【警告・録音機能付き電話通信機器の一例】



(電話機タイプ)
※見た目は普通の電話機と同じです。



(アダプタータイプ)
※簡単に取り付け可能です。



本年中の警察活動各般にわたる御支援・御協力
ありがとうございました。

